

地球温暖化防止講座 開催報告

教えて水素発電 水素を作って発電しよう！

7月26日(土) 10:00~12:00

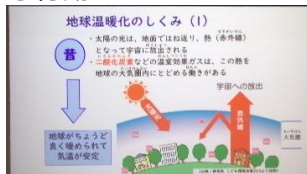
★ 参加人数 子ども20名、大人15名

1. お話し：地球温暖化って何？

講師 浜松市地球温暖化防止活動推進センター

増田泰行 先生

- ・ 周りで起きている「異常気象」
- ・ 温室効果ガスの排出について
- ・ 気候変動を進行を止めるには
- ・ 私たちにできる行動



3. 参加者の声

- ・ 地球温暖化はとても深刻で、今止めないともっと暑くなることが分かりました。
- ・ 地球が暑くなるのを防ぐために、太陽光発電などCO2を出さない発電をしようと思いました。
- ・ 環境問題は他人事ではないと再確認しました。
- ・ 世界的な地球温暖化問題も、身近な生活の中で取り組んでいけることを改めて知り、日々の小さな実践が大切だと気づきました。
- ・ 地球温暖化について、深く考えるきっかけになりました。日本人はまだまだがんばれると思いました。
- ・ 太陽光パネルを設置するために、森林伐採を実施するのはどちらが地球に優しいか考えるきっかけになりました。
- ・ 地球温暖化が進んでいる現実も知り、二酸化炭素を出さないエネルギーを身近なもので発電で楽しかったです。

2. 体験：水素をつくって発電しよう！

- ・ イオン水と鉛筆を使って水素ができるなんてすごいと思いました。
- ・ 水素というと難しいものなのかと思っていたけど、身近なもので水素ができて電気が作れたことに感動しました。
- ・ 水素を使って電子オルゴールを鳴らすことができました。
- ・ 鉛筆にクリップ付きコードを付けてコップの中にイオン水を入れ電池をつないだら小さな泡がたくさん出てきた。
- ・ えんぴつの芯（黒鉛）にコードの先をつながないと電気が流れないことが分かった。

